

## 原則8:モニタリングと評価

組織は順応的管理を実施するため、管理目標達成に向けた進捗状況、管理活動の影響および管理森林の状態について、管理活動の規模、強度、リスクに応じた範囲でモニタリングと評価をしなければならない。

8.1 組織は、管理計画の方針と目的、活動計画の進捗状況そして検証可能な目標の達成度を含め、管理計画が実施されていることをモニタリングしなければならない。

8.1.1 管理計画の方針と目的、活動計画の進捗状況そして検証可能な目標の達成度を含め、管理計画が実施されていることをモニタリングするための、定期的、包括的かつ反復可能な文書化された手法が存在し、実施されている。

8.2 組織は管理森林内で実施されている活動が環境および社会に与える影響と、その環境状態の変化についてモニタリングし評価しなければならない。[V4基準8.2]

8.2.1 管理活動が環境に与える影響をモニタリングするための、定期的、包括的かつ反復可能な文書化された手法が存在し、実施されている。

8.2.2 管理活動が社会に与える影響をモニタリングするための、定期的、包括的かつ反復可能な文書化された手法が存在し、実施されている。

8.2.3 環境状態の変化をモニタリングするための、定期的、包括的かつ反復可能な文書化された手法が存在し、実施されている。

8.3 組織は、モニタリングと評価の結果を分析し、この分析結果を計画過程に反映させなければならない。[V4基準8.4]

8.3.1 本基準の要求事項が確実に満たされるよう、モニタリングと評価結果は分析され、管理活動に迅速に反映されている。

8.3.2 モニタリングの分析結果は、定期的に改訂される管理計画に反映されている。

8.3.3 モニタリングと分析の結果が本基準の要求事項を満たさない場合、管理の目的、計画された目標、管理活動は修正されている。

8.4 組織は機密情報を除くモニタリング結果を誰もが無償で入手できるよう、公開可能な概要を作成しなければならない。[V4基準8.5]

8.4.1 機密情報を除くモニタリング結果の概要が、誰でも無償で入手できるよう公開されている。

8.5 組織は、FSC認証製品として流通している管理森林から生産された全ての林産物が、各年の計画に相当した生産場所と生産量であることを示すため、管理活動の規模、強度、リスクに応じた範囲で追跡およびトレースする仕組みを完備し実施すること。(V4基準8.3)

8.5.1 FSC認証製品として流通しているすべての林産物を追跡およびトレースする仕組みが実施されている。

8.5.2 森林から生産されるすべての林産物について、少なくとも以下の情報を含む書類が残されている:

- a. 樹種
- b. 製品タイプ(丸太、チップなど)
- c. 製品の体積(または数量)
- d. 伐採地(採取地)情報
- e. 伐採または生産日
- f. COC認証取得者に販売されたか

8.5.3 FSC表記をして販売されたすべての林産物について、少なくとも以下の情報を含む請求書が5年以上保管されている:

- a. 購入者の名称および所在地
- b. 販売日、樹種
- c. 製品タイプ(丸太、チップなど)
- d. 製品の体積(または数量)
- e. 認証番号
- f. FSC製品グループ